

平成29年度取組状況

ものづくり工学科 ロボット工学コース 准教授 宮川睦巳

取組状況	
教育	<p>1. 専攻科エンジニアリングデザインの実施 高専は技術立国である我が国を支える若手技術者を育成することが使命であると考え、自ら問題を発見して、自ら課題を解決していく能力を身に付けられるよう指導した。</p> <p>2. 専攻科3名(1年1名, 2年の2名)の特別研究の指導</p> <p>3. 専攻科の国際化推進にむけて, FH Aachenの海外短期留学(ROS Summer School)に学生を派遣. コンテストで3位入賞.</p> <p>4. 本科応用ロボット工学の講義にエンジニアリングデザイン導入準備</p>
研究	<p><H29年度発表論文></p> <p>1. 宮川睦巳, 吉田和将, 志村穰, 中村一史, 疲労き裂先端の応力解析と圧電アクチュエータを用いた破壊制御実験, 日本交通科学学会誌, Vol.17, No.1, pp.19-pp.31, 2017年12月</p> <p>2. 田宮高信, 高杉誠, 宮川睦巳, 鈴木拓雄, 杉本聖一, コースティック法を用いた疲労き裂進展の観察(第一報)ー平行光・透過法を用いた場合ー, 数理科学会論文集, Vol.18, No.1, pp.3-pp.8, 2017年3月</p> <p><H29年度研究発表></p> <p>1. 宮川睦巳, 鈴木拓雄, 佐々木徹, 宮下幸雄, 面外荷重下における2個の任意な楕円形空孔を有す等方性弾体問題解析, 日本機械学会 M&M2017カンファレンス, 北海道大学, 2017年10月7日-9日</p> <p>2. 田村龍希, 宮川睦巳, 中村一史, 志村穰, せん断非線形要素を用いたラーメン構造のせん断座屈解析, 日本機械学会年次大会, 埼玉大学, 2017年9月3日-6日</p> <p>3. 鶴田天宇, 宮川睦巳, 佐々木徹, 宮下幸雄, 内部欠陥を有する部材の応力発光体を用いたモニタリング技術の開発, 日本機械学会年次大会, 埼玉大学, 2017年9月3日-6日</p> <p>※他7発表</p> <p><H29年度ポスター発表></p> <p>1. Mutsumi MIYAGAWA, Yukio MIYASHITA, Ryuki TAMURA, Ten-u TSURUTA, Keigo TANAKA, Kento OBUCHI and Masamitsu KIMURA, Study of Fracture Control and Lifespan Diagnosis for the Fatigue Crack Using Piezoelectric Actuator, STI-Gigaku 2017, 2nd International Conference of "Science of Technology Innovation" 2017, Nagaoka University of Technology, 2017.10.6</p> <p>※他3発表</p> <p><受賞歴></p> <p>1. the Tokyo U-club「都市に関する研究奨励賞」, 疲労損傷を受けた鋼橋の緊急対策・機能向上を目的とした基礎研究, 2017年6月6日</p> <p>2. 平成29年度補助教材動画コンテスト優秀作品賞 宮川睦巳, 中村一史, 岸祐介, 石引元, 小森愛也, 佐藤雅, ねじれから見る破壊の特徴-スキーの骨折には気をつけよう-, 2018年1月19日</p> <p><外部資金></p> <p>平成29年度, 長岡技大、高専一長岡技大 共同研究助成, 圧電材料を用いた疲労き裂の余寿命延命化に関する研究</p>
社会貢献	<p>1. 出前授業(2件) 「見えない力を見る技術」 「糸電話じゃないよ！圧電話」</p> <p>2. その他 足立区中小企業ビジネスチャレンジ選考委員</p>